

# ファミリーフットサルフェスティバル2017

1. 主 旨 フットサルの普及と将来のフットサル選手の育成を目的としながら、「地域の社会教育と子どもの健全育成」を援助する。
2. 名 称 ファミリーフットサルフェスティバル2017 U-9・U-8
3. 主 催 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟  
一般社団法人 札幌地区サッカー協会
4. 主 管 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟
5. 協 力 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 会員
6. 期 日 U-9:2017年3月18日(土) 9:30~16:00 予定  
U-8:2017年3月19日(日) 12:00~16:30 予定
6. 会 場 札幌市西区体育館(18日)  
札幌市清田区体育館(19日)
7. 参 加 資 格 ① チーム代表者は20歳以上であり、当事者能力があること。  
② チームを構成する選手は、カテゴリーに該当すること。  
③ チームを構成する選手は5名以上であること。  
※U-8で5名に満たない場合は2名までU-9の選手を追加可能とします。  
④ U-9、U-8共に2016年度の年齢を適応する。
8. 参加チーム及びその数 ※各カテゴリーの申込チーム数が、上記のチーム数を超えた場合は、先着順により決定する。(各カテゴリーの上限は8チーム)
9. 競 技 規 則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。  
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。  
① 競技中、ピッチ内の選手5名のうちゴレイロ(GK)が必ず1名いること。  
② ピッチサイズは、32m×16mを原則とする。  
④ 使用球は、フットサルボールとする。  
⑤ 試合時間は原則、ランニングタイム10分間(前後半は無し)とする。  
⑥ シューズは、フットサルシューズ、トレーニングシューズ等とし、スパイクの使用は禁止する。
10. 競 技 方 法 原則として、総当り戦を行い、順位を決定する。なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
11. 参 加 料 1チーム3,240円(消費税込)
12. 参 加 申 込 ① 参加申込は参加チーム名・参加カテゴリーと代表者の連絡先を入力し、申込先にE-mailにて送信すること。  
② 大会参加料1チーム3,240円(消費税込)は、大会当日の受付時に支払うこと。  
③ 親権者の承認印のある親権者同意書を試合当日会場に持参すること。  
申込締切日 2017年3月3日(金) 17時まで 厳守  
申 込 先 NPO 法人 札幌フットサル連盟 事業部  
・申込書送信先 nposff@gmail.com  
・親権者同意書(当日持参のこと)
13. 組み合わせ 組み合わせは、NPO 法人札幌フットサル連盟において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は NPO 法人札幌フットサル連盟の公式ホームページにて確認すること。
14. 帯 同 審 判 ① 参加チームは、原則4級以上の公認フットサル審判員を帯同すること。  
また、チームはその氏名・級を参加申込時に連絡すること。  
※現在無資格(これから審判資格取得を目指している方や審判活動に興味がある方)で当日お手伝いいただける方は申込書にその旨記載してください。

- ② 組み合わせと審判割りをあらかじめ連絡します。
- 15 ユニフォーム ユニフォームは、シャツ、ショーツ、ストッキング、すね当てを着用すること。ただし、相手チームとユニフォームが重複した場合は、運営側で準備するビブスを着用することも認める。
- 16 監督会議 なし
- 17 受付 ・日 時:  
1 日目(西区)2017 年 3 月 18 日(土) 8 時 50 分から 9 時 20 分  
2 日目(清田区) 2017 年 3 月 19 日(日) 11 時 15 分から 11 時 45 分  
・場 所:競技室前大会本部
- 18 開 会 式  
表 彰  
及 閉 会 式 行わない。
- 19 負 傷 及 び  
事 故 の 責 任 ① スポーツ傷害保険等に加入のこと。  
② 大会期間中の負傷及び事故の責任は、チームが負うものとする。なお、救急用具等の準備はチームの責任において行うこととする。
21. そ の 他 ① 選手は、大会の主旨を尊重してプレーを楽しむことを第一優先とし、審判員、運営役員の指示に従い、怪我のないよう努めてください。  
② 本フェスティバルにおいて撮影された参加者の皆様の写真や映像を大会認知の向上のため、連盟が使用させていただく場合があります。あらかじめご了承の上、申し込みしてください。  
③ 各チームは、試合開始 5 分前にコート近くに集合し、運営スタッフの指示に従うこと。  
競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料はキャップ付きボトルの「水のみ」に限定する。  
④ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

以 上